

# 福山大学 入試委員会 2020年度 自己点検・評価書

## 基準1. 理念・目的

### 領域： 使命・目的、教育目的

2020年度

入試委員会

#### 中長期計画

- ・入試業務組織の強化
- ・アドミッションオフィスの設置と明示

2020年度

入試委員会

#### 中点検項目

- 1-1. 大学、学部、学科、研究センター及び委員会等は、それぞれの使命・目的及び教育目的を設定していますか。

#### 点検項目

- ① その意味・内容は具体的かつ明確ですか。

#### 現状説明

入学試験委員会は「福山大学および福山平成大学入試戦略委員会規則」第7条に定める入学試験を実施するために置かれている。本委員会が審議し、実施する事項は、1. 学生募集に関する事項、2. 入学試験の実施に関する事項、3. その他、入試戦略委員会から付託された事項、であり（「福山大学入学試験委員会細則」）、委員会の使命・目的を明確に設定している。

#### 年度目標

現状を維持

#### 年度報告

・使命・目的は「福山大学例規集」に明確に設定されており、建学理念、目的に沿ったものである。

#### 達成度

S

#### 改善課題

#### 根拠資料

- ①「福山大学及び福山平成大学入試戦略委員会規則」
- ②「福山大学入学試験委員会細則」

#### 点検項目

- ② 個性・特色を明示していますか。

#### 現状説明

大学要覧、大学ホームページ、「入試のしおり」、「さん・サンメルマガ」等に個性・特色を明示している。

#### 年度目標

現状を維持

#### 年度報告

現状を維持して、個性・特色を明示した。

#### 達成度

S

#### 改善課題

#### 根拠資料

- ①福山大学ホームページ
- ②さん・サンメルマガ
- ③大学要覧
- ④入試のしおり

#### 次年度の課題と改善の方策

#### 点検項目

- ③ 社会の要請や背景の変化について検討していますか。

#### 現状説明

入学試験委員会、入試広報室参事会、福山大学・福山平成大学と備後園域高等学校の合同研修会等を定期的に開催し、社会の要請や背景の変化について検討し、自己点検評価書（毎年）および長期ビジョン委員会報告書に検討結果をまとめている。

#### 年度目標

現状を維持

#### 年度報告

現状を維持した。

#### 達成度

S

#### 改善課題

#### 根拠資料

- ①2020年度入学試験委員会議事録

#### 次年度の課題と改善の方策

2020年度

入試委員会

#### 中点検項目

- 1-2. 使命・目的及び教育目的の反映

#### 点検項目

- ① 使命・目的及び教育目的に対し、教職員の理解と支持は得られていますか。

#### 現状説明

毎月1回開催する入学試験委員会で各学科の入学試験委員会委員の理解と支持が得られている。また、入試委員長が全学教授会や学部長等連絡会議で審議事項、報告事項を説明することによって教職員の理解と支持を得ている。

#### 年度目標

現状を維持

#### 年度報告

現状を維持して、教職員の理解を得た。

#### 達成度

S

#### 改善課題

#### 根拠資料

- ①2020年度入学試験委員会議事録
- ②2020年度全学教授会議事録

#### 次年度の課題と改善の方策

点検項目	② 学内外へ公表し、周知していますか。
現状説明	入学試験委員会が取り扱う各種行事（入試説明会、オープンキャンパス等）について、大学要覧、大学ホームページ、「入試のしおり」、「さん・サンメルマガ」等に掲載して、学内外へ公表し周知している。
年度目標	現状を維持
年度報告	オープンキャンパス（オンライン形式含む）の実施を大学ホームページで案内、さん・サンメルマガの編集などで実績を上げた。
達成度	S
改善課題	
根拠資料	①福山大学ホームページ ②さん・サンメルマガ ③大学要覧 ④入試のしおり
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 中長期的計画に反映していますか。
現状説明	毎年実施する自己点検の検証結果を中長期的計画へ反映している。
年度目標	現状を維持
年度報告	年度目標を達成した。
達成度	S
改善課題	
根拠資料	①2019年度自己点検評価書
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 三つのポリシーに反映していますか。
現状説明	入学試験委員会の使命・目的は、1. 学生募集に関する事項、2. 入学試験の実施に関する事項、3. その他、入試戦略委員会から付託された事項を審議し実施することであり（「福山大学入学試験委員会細則」）、これらの事項はアドミッション・ポリシーへ反映している。
年度目標	現状を維持
年度報告	現状を維持
達成度	S
改善課題	
根拠資料	①アドミッション・ポリシー
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑤ 教育研究組織の構成との整合性は取れていますか。
現状説明	入学試験委員会で審議し、実施する事項は、1. 学生募集に関する事項、2. 入学試験の実施に関する事項、3. その他、入試戦略委員会から付託された事項、であり（「福山大学入学試験委員会細則」）、教育研究組織の構成との整合性は取れている。
年度目標	現状を維持
年度報告	年度目標を達成した。
達成度	S
改善課題	
根拠資料	①「福山大学入学試験委員会細則」
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

入試委員会

## 基準2. 学生

### 領域： 学生の受け入れ、学生の支援、学修環境、学生の意見等への対応

2020年度

入試委員会

中長期計画	・新学習指導要領に対応する入学者選抜方法の見直し ・福山大学奨学生制度の見直し ・入学予定者に対する入学前教育の充実 ・インターネット出願システムの導入
-------	---

2020年度

入試委員会

中点検項目	2-1. 学生の受け入れ
点検項目	① 教育目的を踏まえたアドミッション・ポリシーの策定と学内外への周知を行っていますか。
現状説明	各学部で策定されたアドミッション・ポリシーを大学ホームページ、「入試のしおり」、「大学要覧」、「学生募集要項」に記載することによって学内外への周知を行っている。

年度目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>「学生募集要項」に各学部学科のアドミッション・ポリシーを掲載し、学内外への一層の周知を行う。</li> <li>高等学校段階で習得しておくべき内容を大学ホームページ、「入試のしおり」に掲載し学内外に周知を行う。</li> </ul>
年度報告	年度目標を達成した。
達成度	<b>S</b>
改善課題	
根拠資料	①大学ホームページ ②入試のしおり
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>② アドミッション・ポリシーに沿った学生を受け入れていることを検証し、学生受け入れの改善に生かしていますか。</b>
現状説明	A O入試、指定校入試、推薦入試では面接試験を実施し、面接評価票によってアドミッション・ポリシーに沿った学生を受け入れていることを検証している。また、推薦入試では全学部学科がループリック評価法を導入し、学生受け入れの改善に生かしている。
年度目標	現状を維持
年度報告	年度目標を達成した。
達成度	<b>S</b>
改善課題	
根拠資料	①面接評価票 ②2021年度推薦入試自己推薦書
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>③ 入学生受け入れ状況を昨年度及び今年度について検証し、その増減の原因を分析していますか。</b>
現状説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年4月に入試委員長が学生の受け入れに対しての前年度実績と新年度の課題をまとめ、学部長等連絡会議、入学試験委員会、入試広報室参事会で分析結果を報告している。報告書の内容は各学部長により学部教授会で報告され、検証されている。学部教授会での検証結果は、学部長から学長に提出する自己点検評価報告書に反映されている。</li> <li>これら検証に基づく入試制度の変更については、入試戦略委員会で審議し、決定事項は各学部長から学部教授会で教員に報告されている。</li> </ul>
年度目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度から任命されるアドミッションオフィサーを中心にしてデータ収集及び集積を充実する。</li> <li>平成30年度から設置されたIR室に収集・集積したデータを提供し、学生の受け入れ状況を多面的に検証し、分析する。</li> </ul>
年度報告	IR室へ一部データの提供を行い、検証、分析の準備を進めている。
達成度	<b>A</b>
改善課題	
根拠資料	①2020年度学部長等連絡会議議事録 ②2020年度入学試験委員会議事録 ③2020年度全学教授会議事録
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	<b>④ 入学定員に沿った適切な学生受け入れ数を維持できていますか。できていない場合、どのような対策を実施していますか。</b>
現状説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>2014年度以降学部学科の入学定員充足率は改善傾向にあり、その結果として学部学科の収容定員充足率も改善しつつある。しかし、スマートシステム学科や生命栄養科学科などの一部の学科は2018年度入試においても深刻な未充足状態にあり、適切な学生受け入れ数を維持できていない。</li> <li>学生募集活動としては、本学及び業者主催の入試説明会・進学相談会、教職員による高校訪問・オープンキャンパス・出張講義等を実施している。</li> </ul>
年度目標	学生募集計画については現状を維持する。特に情報発信、マスコミ活用を強化し、オープンキャンパス参加者数を増加させる。 女子学生増員のために、女子高校生向けのさん・サン・メルマガなどを作成する。
年度報告	オープンキャンパスはウェブでも開催し、全学の志願者数は昨年度を上回った。しかし、手続き率、入学率共に減少し、多くの学科で定員割れとなつた。
達成度	<b>A</b>
改善課題	これまでの学生募集活動に加えて、高大連携をさらに強化して入学者増につなげる。
根拠資料	①2020年度入学試験委員会議事録
次年度の課題と改善の方策	

中点検項目	2-2. 学修支援
点検項目	① 学修体制の整備のため、どのような教員と職員等の間でどのような協働をしていますか。また、それを学内外に公表し周知していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 学修支援の充実のために、TA(Teaching Assistant)等を有効に活用していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

入試委員会

中点検項目	2-3. キャリア支援
点検項目	① 教育課程内外を通じて社会的・職業的自立に関するキャリア形成支援体制を整備していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 卒業生の進路に関する過去3年間にわたる資料を収集し、検証していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 資格取得やインターンシップを支援する体制を整備していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 就職指導を適切に行い、就職の質及び内定率の向上に取組んでいますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

中点検項目	2-4. 学生サービス
点検項目	① 学生生活の継続のための経済的支援は実施されていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 種々のハラスメントの発生防止に取組んでいますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 課外活動(サークル活動、留学等の国際交流、社会貢献活動を含む)の活性化のために、どのような取組みを行っていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

中点検項目	2-5. 学修環境の整備
点検項目	① 校地、校舎等の学修環境の整備と適切な運営・管理をどのように実施しています
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② ICT教室、実習・実験施設、図書館等を活用していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 施設・整備のバリアフリー化やアメニティースペースの確保など、学生の利便性を高めるために、どのように取組んでいますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①

次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 授業を行う学生数等を考慮した適切な施設・設備上の管理をしていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑤ 施設・設備の管理において、防災・防火の観点から整備点検を行っていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑥ 施設内に保管している劇物・危険物の管理において、安全管理の観点から管理システムを整備していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑦ 学生及び教職員の安全確保のために、各部署に適切な安全管理教育の実施、災害時避難マニュアルの作成及び防災訓練等を実施していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

入試委員会

中点検項目	2-6. 学生の意見・要望への対応
点検項目	① 学修支援に関する学生の意見・要望を把握する体制や、その分析と検討結果を活用する体制を整備していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 心身に関する健康相談、経済的支援をはじめとする学生生活に関する学生の意見・要望を把握する体制や、その分析と検討結果を活用する体制を整備していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	

根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 学修環境に関する学生の意見・要望を把握する体制や、その分析と検討結果を活用する体制が整備されていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

入試委員会

### 基準3. 教育課程

#### 領域： 卒業認定、教育課程、学修成果

2020年度

入試委員会

中長期計画	
2020年度	
中点検項目	3-1. 単位認定、卒業認定、修了認定
点検項目	① 教育目的を踏まえたディプロマ・ポリシーは、学内外に周知されていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② ディプロマ・ポリシーを踏まえた単位認定基準、進級基準、卒業認定基準、修了認定基準(ループリック等の評価指標を含む)等の策定はどのように行われ、学内外に周知していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 単位認定基準、進級基準、卒業認定基準、修了認定基準等を公表し、厳正に適用されていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

入試委員会

中点検項目	3-2. 教育課程及び教授方法
点検項目	① カリキュラム・ポリシーを策定し、学内外に周知していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	

根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② カリキュラム・ポリシーとディプロマ・ポリシーとの間に一貫性がありますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ カリキュラム・ポリシーに沿った教育課程を体系的に編成していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 教養教育は専門教育とともに十分に実施されていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑤ 教授方法を工夫・開発(ICTの活用を含む)し、効果的に実施していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑥ ディプロマ・ポリシーと卒業判定の整合性を考えていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

入試委員会

中点検項目	3-3. 学修成果の点検・評価
点検項目	① 全学及び各学科等のアセスメント・ポリシーの活用も含め、三つのポリシーを踏まえた学修成果の点検・評価方法の確立とその運用をどのように検証していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①

次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 教育内容・方法及び学修指導等の改善へ向けての学修成果の点検・評価結果のフィードバックは、どのように実施されていますか。学修成果の点検・評価結果を教育内容・方法及び学修指導等の改善につなげていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度 入試委員会

#### 基準4. 教員・職員

##### 領域： 教学マネジメント、教員・職員配置、研修、研究支援

2020年度 入試委員会

中長期計画	・高大接続改革(「平成33年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告」に伴う入試関係の変更)に対しての本学の対応
-------	---

2020年度 入試委員会

中点検項目	4-1. 教学マネジメントの機能性
点検項目	① 大学の意思決定と教学マネジメントにおける学長の適切なリーダーシップが確立され、それが発揮されていますか。当該部署の長は当該部署の教学マネジメントにおいて適切にリーダーシップを発揮していますか。
現状説明	学生募集に関する意思決定は、学長のリーダーシップのもとで入試戦略委員会又は学部長等連絡会議で審議され、学長が決定する組織体制が整備されている。入試委員長は入学試験委員会を定期的に開催し教学マネジメントにおいて適切にリーダーシップを発揮して現状を維持
年度目標	現状を維持
年度報告	年度目標を達成した。
達成度	S
改善課題	
根拠資料	①2020年度入試戦略委員会議事録 ②2020年度学部長等連絡会議議事録 ③2020年度入学試験委員会議事録
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 当該部署では、教職員間で権限・役割を適切に分散し、かつそれぞれの責任を明確化した教学マネジメントを実施していますか。
現状説明	入学試験委員会では、入学試験委員会細則により教職員間で権限・役割を適切に分散し、かつそれぞれの責任を明確化した教学マネジメントを実施している。
年度目標	現状を維持
年度報告	年度目標を達成した。
達成度	S
改善課題	
根拠資料	①入学試験委員会細則
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 職員の配置と役割の明確化などにより、教学マネジメントの機能性を高めていますか。
現状説明	入試委員会細則により、職員の配置と役割が明確化され、教学マネジメントの機能性が高められている。
年度目標	現状を維持
年度報告	年度目標を達成した。
達成度	S
改善課題	
根拠資料	①入学試験委員会細則
次年度の課題と改善の方策	

2020年度 入試委員会

中点検項目	4-2. 教員の配置・職能開発等
-------	------------------

点検項目	① 当該部署の教育目的及び教育課程に即した資質を有する教員を配置していますか。また、当該部署の適切な運営及び継続性を担保する構成(性別、年齢、職階等)となっていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 大学設置基準、教職課程等の資格養成機関に求められる教員数を確保していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ FD(Faculty Development; 教育内容・方法等の改善)をはじめとする教員の資質向上に向けた取組みを行っていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

入試委員会

中点検項目	4-3. 職員の研修
点検項目	① SD(Staff Development; 教職員の個々の職能開発)をはじめとする大学運営に関する教職員の資質・能力向上と教職協働への取り組みを実施していますか。
現状説明	入学試験委員会委員が学内外で実施される各種研修会に参加することによって、資質・能力向上と教職協働への取り組みを実施している。
年度目標	現状を維持
年度報告	年度目標を達成した。
達成度	S
改善課題	
根拠資料	①SD研修実施・参加実績
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 大学運営の効率改善のために ICTの活用を推進していますか。
現状説明	各種入試関係データ、教職員による高校訪問報告書などの電子ファイル化により効率改善を推進している。
年度目標	インターネット出願の活用
年度報告	2021年度入学の新制度入試（2020年度実施）の公募推薦型選抜と一般選抜において、インターネット出願を開始した。
達成度	S
改善課題	
根拠資料	①高校訪問報告書 ②2021年度学生募集要項
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

入試委員会

中点検項目	4-4. 研究支援
点検項目	① 研究に専念する時間の確保、研究室の施設設備の整備等の研究環境を適切に管理していますか。

現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 研究倫理の確立(規則の整備や検査等)と厳正な運用が行われていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 研究活動への資源の配分や運用は適正に行われていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 公的研究費の運営・管理(ガイドライン等)が整備され、周知されていますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度

入試委員会

## 基準6. 内部質保証

### 領域：組織体制、自己点検・評価、PDCAサイクル

2020年度

入試委員会

中長期計画

- ・入試業務組織の強化
- ・アドミッションオフィスの設置と明示
- ・高大接続改革に向けての対応

2020年度

入試委員会

中点検項目	6-1. 内部質保証の組織体制
点検項目	① 内部質保証のための組織を整備し、責任体制を確立していますか。
現状説明	入学者の選抜に関する基本方針の企画・立案は「入試戦略委員会」で審議される。入学試験委員会は、入試戦略委員会から付託された事項について審議し、審議結果を「福山大学及び福山平成大学学部長等連絡会議」に提出している。このように内部質保証のための組織は整備され、責任体制は確立されている。さらに、大学入学者選抜改革に向けての新制度入試検討会を立ち上げている。
年度目標	・令和3年度新制度入試制度の運用
年度報告	・本学独自の学科試験の出題及び採点等のミスを回避するための体制強化
達成度	A
改善課題	
根拠資料	①2020年度入試戦略委員会議事録 ②2020年度学部長等連絡会議議事録 ③入試問題作成委員への配付書類 ④入学試験委員会自己点検評価委員会細則

次年度の課題と改善の方策 2020年度		入試委員会
<b>中点検項目</b>	<b>6-2. 内部質保証のための自己点検・評価</b>	
点検項目	① 内部質保証のための自主的・自律的な自己点検・評価が実施され、その結果を当該部署の教職員が共有していますか。	
現状説明	入学試験委員会で自己点検報告書及び計画書を毎年作成し、入学試験委員会委員が共有している。	
年度目標	現状を維持	
年度報告	年度目標を達成した。	
達成度	<b>S</b>	
改善課題		
根拠資料	①自己点検評価書	
次年度の課題と改善の方策		
点検項目	② IR(Institutional Research)等を活用した十分な調査・データの収集と分析を行っていますか。また、その結果を改善に活かしていますか。	
現状説明	高校内申書および評定平均値、入学試験成績等のデータの収集と分析を行っている。また、その結果を学生募集の改善に活かしている。	
年度目標	全学の方針に従ってIR室への調査・データ等の情報提供を行い、IR室に協力し、学生募集を改善する。	
年度報告	IR室へ一部データを提供した。	
達成度	<b>A</b>	
改善課題		
根拠資料	①2020年度学部長等連絡会議議事録 ②2020年度入学試験委員会議事録	
次年度の課題と改善の方策		
2020年度		入試委員会
<b>中点検項目</b>	<b>6-3. 内部質保証の機能性</b>	
点検項目	① 内部質保証のための学部、学科、研究科等と大学全体のPDCAサイクルの仕組み(システム)をどのように確立し、その機能性を検証していますか。	
現状説明		
年度目標		
年度報告		
達成度		
改善課題		
根拠資料	①	
次年度の課題と改善の方策		
点検項目	② 教職員のコンプライアンスを確立するための体制を整備していますか。	
現状説明		
年度目標		
年度報告		
達成度		
改善課題		
根拠資料	①	
次年度の課題と改善の方策		
2020年度		入試委員会
<b>基準7. 福山大学ブランディング戦略</b>		
<b>領域:</b>	<b>「福山大学ブランディング戦略」の点検・評価 (本学独自基準)</b>	
2020年度		入試委員会
<b>中長期計画</b>		
2020年度		入試委員会
<b>中点検項目</b>	<b>7-1. 福山大学ブランディング戦略の推進</b>	
点検項目	① 福山大学ブランディング戦略(ver. 2018)の概略について当該部署の学生及び教職員への周知を進めていますか。	
現状説明		

年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 福山大学はブランディングを「広告ではなく、社会に貢献する観点から他にはない固有の魅力を引き出して他との区別化を図り、社会から選ばれること」と捉えています。この観点からブランディングにどのように取組んでいますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 福山大学ブランディング戦略では「備後地域の産学官民連携を推進し、地域の教育資源を最大限に活用して人間性を高め、地域を愛し、地域で活躍し、地域から国際社会につながる『未来創造人』を育成すること」を方針としています。当該部署は、この方針の実現にどのように取組んでいますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	④ 福山大学ブランディング戦略では、福山大学が備後地域の知の拠点として地域と共に育ち、地域創生に貢献することを目標としています。この目標の実現に向けて、どのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑤ 福山大学ブランディング戦略では、建学の理念に基づき、「地域の中核となる幅広い職業人」を、育成する人材像としています。そのために、どのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑥ 福山大学ブランディング戦略が掲げる「備後地域との密な連携のもとに進める教育研究」としてどのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	

根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑦ 福山大学プランディング戦略が掲げる「学問にのみ偏重しない全人教育」としてどのような取組をし、その成果をどのように検証していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	⑧ 福山プランディング戦略は、これからも進化させて、さらに発展させることが必要です。プランディング戦略のブラッシュアップにどのように取組んでいますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	

2020年度 入試委員会

中点検項目	7-2. 福山大学プランディング推進のための研究プロジェクト
点検項目	① 当該部署では全学的に展開しているプロジェクト研究の「瀬戸内の里山・里海学」にどのように取組んでいますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	② 福山大学プランディング研究に必要な内部資金及び外部資金をどのように獲得していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	
点検項目	③ 福山大学プランディング研究の成果をどのように社会に発表していますか。
現状説明	
年度目標	
年度報告	
達成度	
改善課題	
根拠資料	①
次年度の課題と改善の方策	